

施設平面図（１）

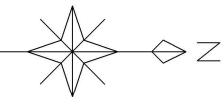
第 1 工区：烏丸今出川

【南東】

凡例表

記 号	細 別	規 格	数量	単位	備 考
	化粧砂利敷均し (1) (州浜上層)	伊勢ｺﾞﾏ (白系) φ40内外, t=100	6.4	m2	構造図 (1) 参照
	化粧砂利敷均し (2) (州浜上層)	露地ｺﾞﾏ (ｸﾞﾚｰ系) φ80内外, t=100	2.2	m2	構造図 (1) 参照
	単粒度碎石投入 (州浜下層)	単粒度碎石4号, t=440	4.9	m3	構造図 (1) 参照
	見切材	H=130, 高密度ﾎﾞﾘｰﾌﾚﾝ製, ｱﾝｶｰﾍﾞﾝｼﾞﾝ止め	4.2	m	構造図 (1) 参照
	透水シート	長繊維ﾎﾞﾘｰﾌﾚﾝ系不織布, t=1.0mm	11.4	m2	構造図 (1) 参照
	景石A	0.2t級 (～0.25t以下), 支給品	11	個	構造図 (3) 参照
	景石B	0.5t級 (0.25tを超え0.75t以下), 支給品	6	個	構造図 (3) 参照
	敷石	0.2t級 (～0.25t以下) 厚み100<t≤150, 支給品	3	個	構造図 (3) 参照
	石積削孔	削孔径φ150 削孔延長400mm以上500mm以下 (水平方向)	4	孔	構造図 (2) 参照
	泥だめ樹	浸透樹内寸口300, H=300	2	箇所	構造図 (2) 参照
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ (1)	B種 (180/205×250×600, 水抜き)	2	箇所	構造図 (2) 参照
	地先境界ﾌﾞﾛｯｸ	A種 (120×120×600)	9.1	m	構造図 (2) 参照
	外壁塗装	左官仕上げ	5.4	m2	構造図 (2) 参照
	ﾛｰﾌﾞ 柵	支柱:ﾌﾞﾗｽﾞ疑木φ100, ｵｰﾌﾞ:PEｵｰﾌﾞφ10	8.9	m	構造図 (4) 参照

※ 景石の配置については、事前に監督職員と協議のうえ決定し、施工すること。
※ 化粧砂利敷均し (1) (州浜上層) (2) の面積は、景石及び敷石、泥だめ樹、ﾛｰﾌﾞ 柵支柱の面積を控除したものである。



泥だめ樹 N=1箇所
石積削孔 N=2孔
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ (1) N=1箇所

信

化粧砂利敷均し (1) (州浜上層) A=6.4m²

信

石積削孔 N=2孔
泥だめ樹 N=1箇所
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ (1) N=1箇所

化粧砂利敷均し (2) (州浜上層) A=2.2m²

見切材 L=4.2m

ﾛｰﾌﾞ 柵 L=8.9m

地先境界ﾌﾞﾛｯｸ L=9.1m

本工事施工箇所

工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	施設平面図（１）		
事業年度	令和 8 年度		
縮 尺	1 : 5 0	図面番号	9 / 2 7

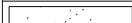
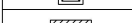
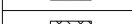
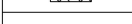
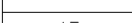
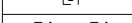
京都市建設局みどり政策推進室

施設平面図（２）

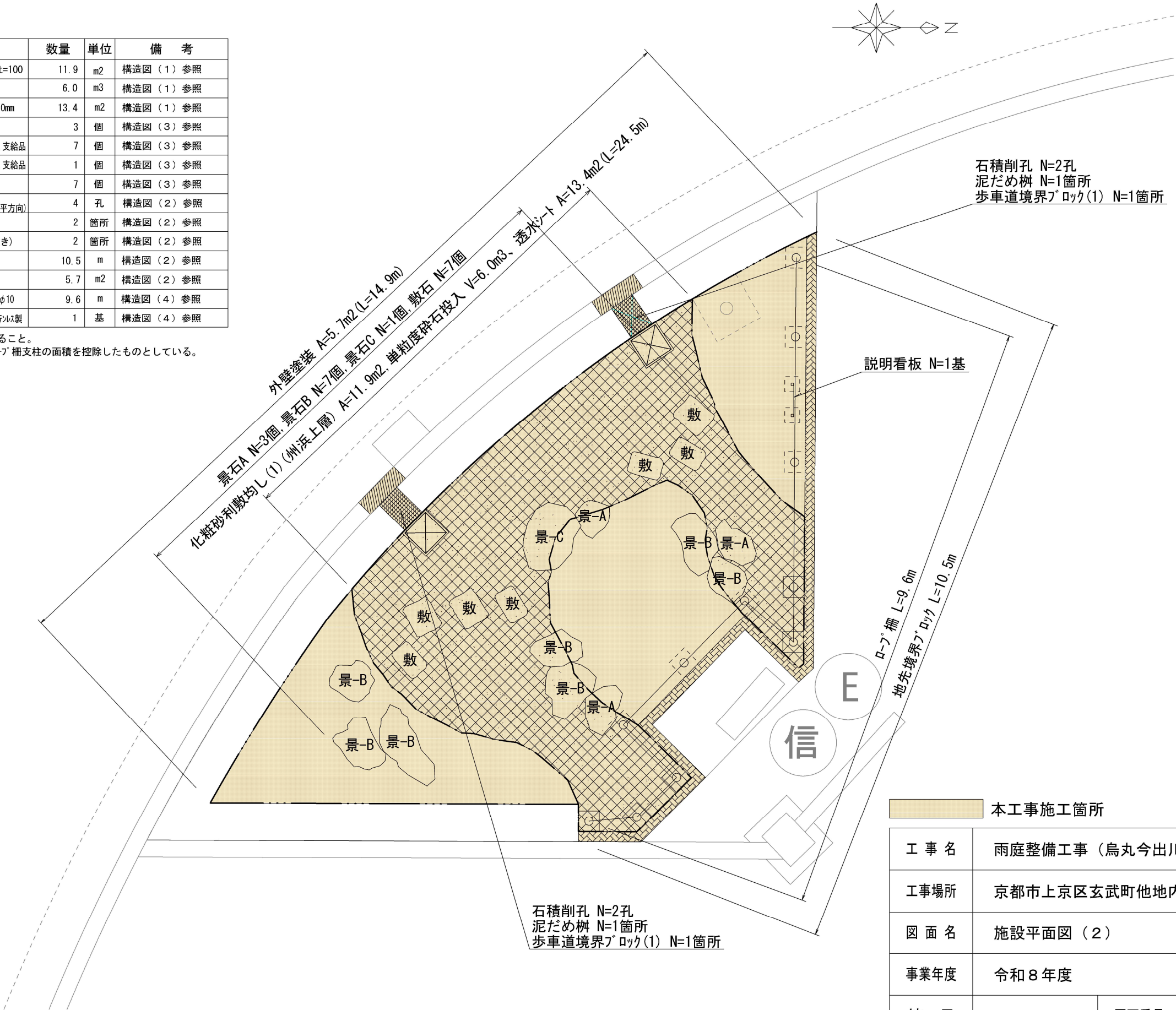
第 1 工区：烏丸今出川

【北東】

凡例表

記 号	細 別	規 格	数量	単位	備 考
	化粧砂利敷均し (1) (州浜上層)	伊勢ｺﾞﾀ (白系) φ40内外, t=100	11.9	m2	構造図 (1) 参照
	単粒度碎石投入 (州浜下層)	単粒度碎石4号, t=440	6.0	m3	構造図 (1) 参照
	透水シート	長繊維ﾍﾞｼｽﾃﾙ系不織布, t=1.0mm	13.4	m2	構造図 (1) 参照
	景石A	0.2t級 (～0.25t以下), 支給品	3	個	構造図 (3) 参照
	景石B	0.5t級 (0.25tを超え0.75t以下), 支給品	7	個	構造図 (3) 参照
	景石C	1.0t級 (0.75tを超え1.25t以下), 支給品	1	個	構造図 (3) 参照
	敷石	0.2t級 (～0.25t以下) 厚み100<t≤150, 支給品	7	個	構造図 (3) 参照
	石積削孔	削孔径φ150 削孔延長400mm以上500mm以下 (水平方向)	4	孔	構造図 (2) 参照
	泥だめ柵	浸透柵内寸口300, H=300	2	箇所	構造図 (2) 参照
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ (1)	B種 (180/205×250×600, 水抜き)	2	箇所	構造図 (2) 参照
	地先境界ﾌﾞﾛｯｸ	A種 (120×120×600)	10.5	m	構造図 (2) 参照
	外壁塗装	左官仕上げ	5.7	m2	構造図 (2) 参照
	ﾛｰﾌﾞ柵	支柱:ﾌﾞﾚｯﾄﾞｺﾝｸﾘｰﾄφ100, ｵｰﾌﾞ:ﾍﾟﾝ-ﾌﾞφ10	9.6	m	構造図 (4) 参照
	説明看板	表示面:ﾌﾙﾍﾞﾙ製W400×H300, 支柱:ｽﾃﾝﾚｽ製	1	基	構造図 (4) 参照

※ 景石の配置については、事前に監督職員と協議のうえ決定し、施工すること。
※ 化粧砂利敷均し (1) (州浜上層) の面積は、景石及び敷石、泥だめ柵、ﾛｰﾌﾞ柵支柱の面積を控除したものとしている。

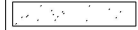
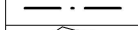
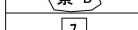
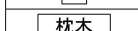
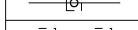
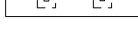
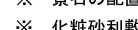


本工程施工箇所			
工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	施設平面図（２）		
事業年度	令和８年度		
縮 尺	１：５０	図面番号	１０／２７
京都市建設局みどり政策推進室			

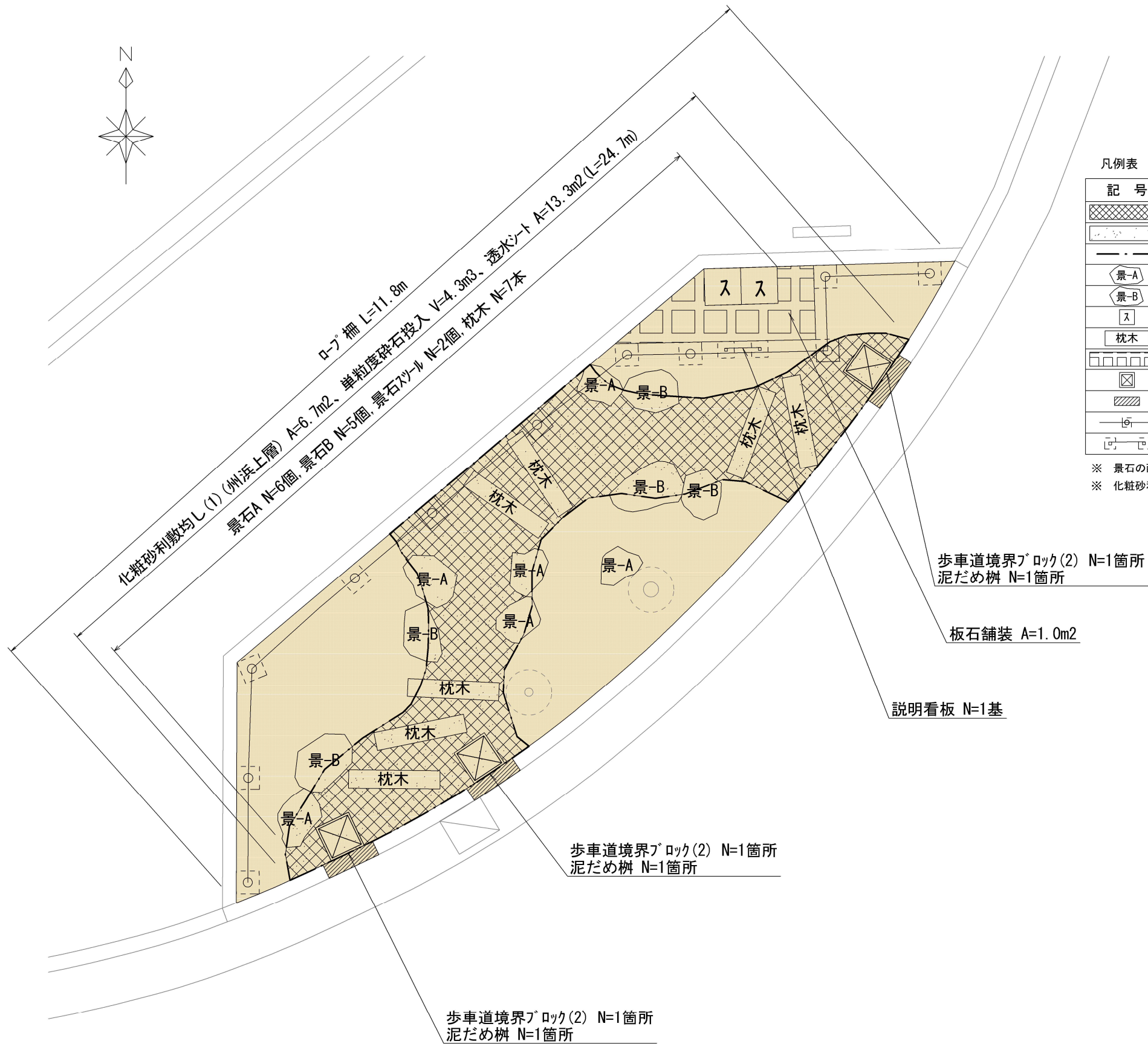
施設平面図（3）

第2工区：七条七本松

【北西】

記 号	細 別	規 格	数量	単位	備 考
	化粧砂利敷均し(1) (州浜上層)	伊勢ｺﾞﾂ(白系) ϕ40内外, t=100	6.7	m2	構造図(1)参照
	単粒度砕石投入(州浜下層)	単粒度砕石4号, t=440	4.3	m3	構造図(1)参照
	透水シート	長繊維ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ系不織布, t=1.0mm	13.3	m2	構造図(1)参照
	景石A	0.2t級(～0.25t以下), 支給品	6	個	構造図(3)参照
	景石B	0.5t級(0.25tを超え0.75t以下), 支給品	5	個	構造図(3)参照
	景石ｽﾜｰﾙ	ｸﾞﾚｰ御影 W400×D400×H500 座面:本磨き, 側面:自然石風, 新材	2	個	構造図(3)参照
	枕木	140×200×1000, 新材 防腐剤加圧注入処理, 表面:木材保護塗料	7	本	構造図(3)参照
	板石舗装	厚み100<t≤120, 支給品	1.0	m2	構造図(3)参照
	泥だめ樹	浸透樹内寸□300, H=300	3	箇所	構造図(2)参照
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ(2)	A種(150/170×200×600, 水抜き)	3	箇所	構造図(3)参照
	ﾛｰﾌﾞ 柵	支柱:ﾌﾞﾗｽﾞ疑木 ϕ100, ｵｰﾌﾞ:PEｵｰﾌﾞ ϕ10	11.8	m	構造図(4)参照
	説明看板	表示面:ｱﾙﾐ製W400×H300, 支柱:ｽﾃﾝﾍﾞﾙ製	1	基	構造図(4)参照

※ 景石の配置については、事前に監督職員と協議のうえ決定し、施工すること。
※ 化粧砂利敷均し(1) (州浜上層)の面積は、景石及び枕木、泥だめ樹、ﾛｰﾌﾞ 柵支柱の面積を控除したものである。

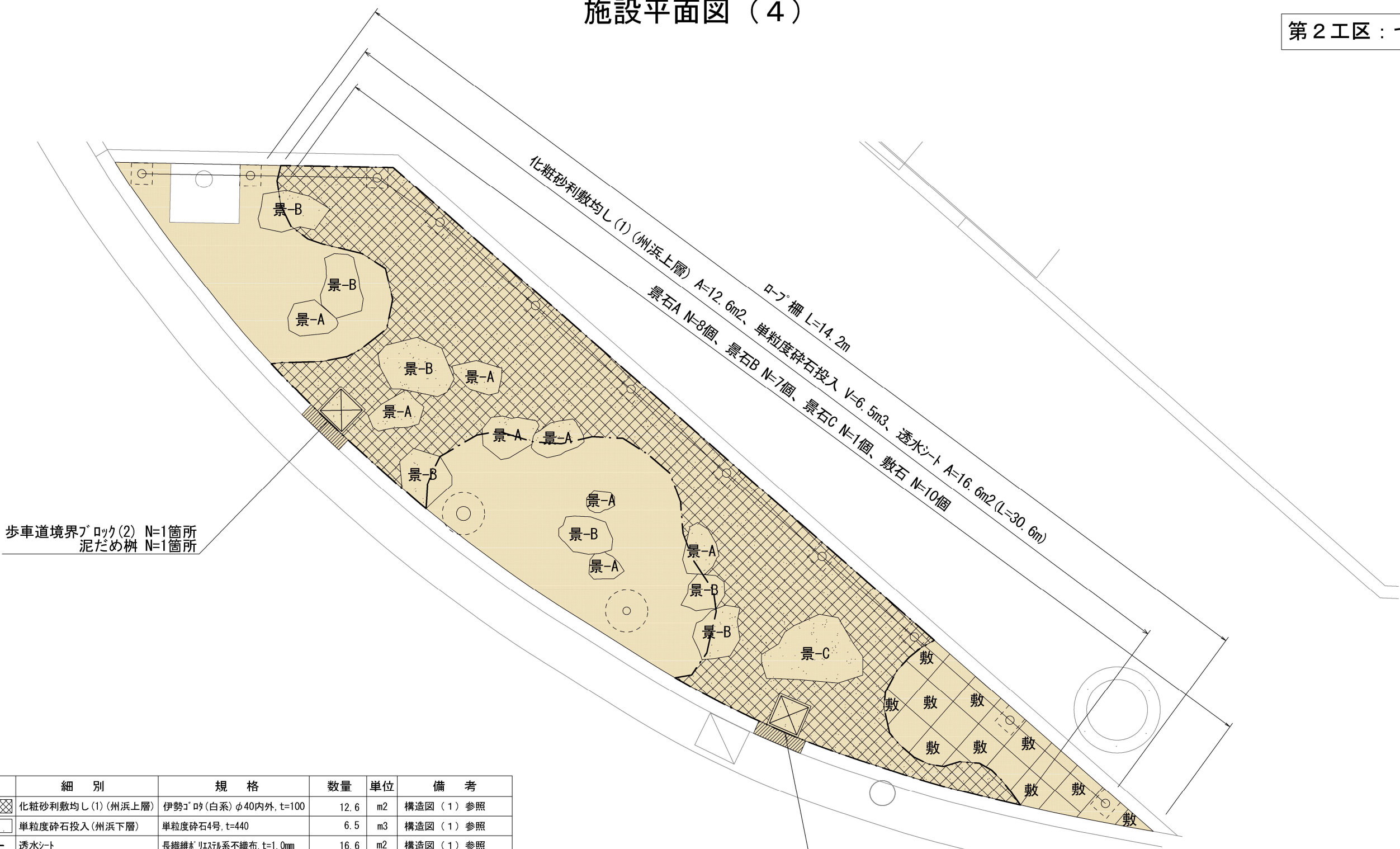
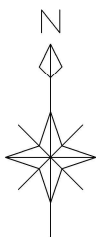


本工事施工箇所			
工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	施設平面図（3）		
事業年度	令和8年度		
縮 尺	1：50	図面番号	11 / 27
京都市建設局みどり政策推進室			

施設平面図（４）

第 2 工区：七条七本松

【北東】



凡例表

記 号	細 別	規 格	数量	単位	備 考
	化粧砂利敷均し (1) (州浜上層)	伊勢ゴ 砂 (白系) φ40内外, t=100	12.6	m2	構造図 (1) 参照
	単粒度碎石投入 (州浜下層)	単粒度碎石4号, t=440	6.5	m3	構造図 (1) 参照
	透水シート	長繊維ポリエステル系不織布, t=1.0mm	16.6	m2	構造図 (1) 参照
	景石A	0.2t級 (～0.25t以下), 支給品	8	個	構造図 (3) 参照
	景石B	0.5t級 (0.25tを超え0.75t以下), 支給品	7	個	構造図 (3) 参照
	景石C	1.0t級 (0.75tを超え1.25t以下), 支給品	1	個	構造図 (3) 参照
	敷石	0.2t級 (～0.25t以下) 厚み100<t≤150, 支給品	10	個	構造図 (3) 参照
	泥だめ枒	浸透枒内寸口300, H=300	2	箇所	構造図 (2) 参照
	歩車道境界ブロック (2)	A種 (150/170×200×600, 水抜き)	2	箇所	構造図 (3) 参照
	ロープ 柵	支柱:ブ 凝木φ100, ロープ:PEロープ φ10	14.2	m	構造図 (4) 参照

※ 景石の配置については、事前に監督職員と協議のうえ決定し、施工すること。
※ 化粧砂利敷均し (1) (州浜上層) の面積は、景石及び泥だめ枒、ロープ 柵支柱の面積を控除したものである。

本工事施工箇所

工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	施設平面図（４）		
事業年度	令和 8 年度		
縮 尺	1 : 5 0	図面番号	1 2 / 2 7

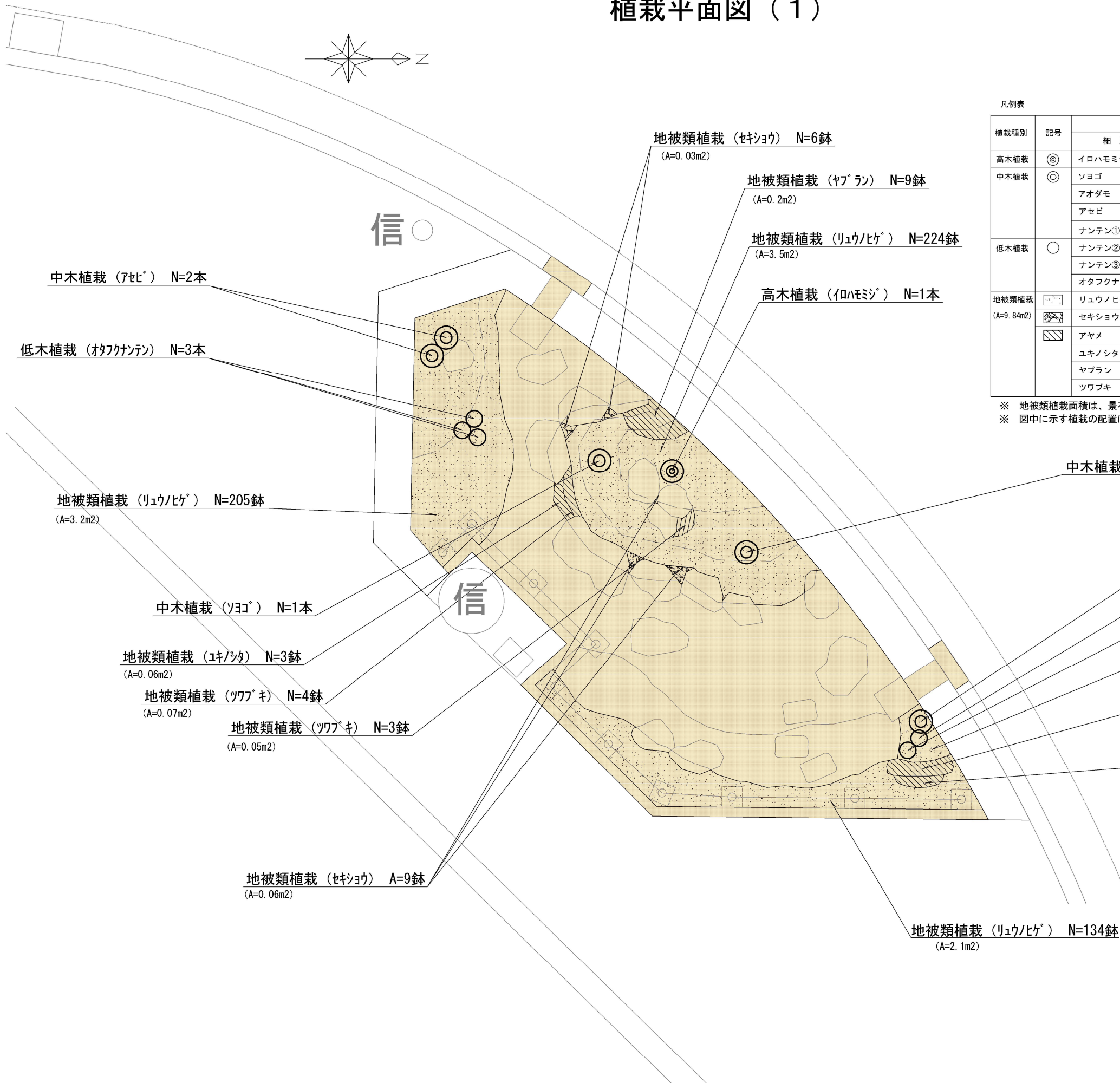
植栽平面図（１）

第 1 工区：烏丸今出川

【南東】

凡例表									
植栽種別	記号	規 格				数量	単位	土 地 改 良 タイプ	備 考
		細 別	H	C	W				
高木植栽	◎	イロハモミジ	3.0	0.15	1.2	1	本	C	幹巻きA 二部烏居支柱（添木なし）
中木植栽	⊙	ソヨゴ	2.0	—	0.6	1	本	Q	幹巻きB 添柱形支柱（1本形・竹）
		アオダモ	1.5	—	0.6	1	本	P	幹巻きC 添柱形支柱（1本形・竹）
		アセビ	0.8	—	0.5	2	本	N	
		ナンテン①	0.8	—	0.3	1	本	N	
低木植栽	○	ナンテン②	0.5	—	0.3	1	本	M	
		ナンテン③	0.3	—	0.2	1	本	L	
		オタフクナンテン	0.25	—	—	3	本	K	
地被類植栽 (A=9.84m2)	▨	リュウノヒゲ	コンテナ径9.0cm, 5芽立			574	鉢	—	A=9.1m2, 36～64鉢/m2
	▩	セキショウ	コンテナ径10.5cm, 3芽立			15	鉢	—	A=0.09m2
	▧	アヤメ	コンテナ径10.5cm			5	鉢	—	A=0.2m2
		ユキノシタ	コンテナ径9.0cm, 株			6	鉢	—	A=0.13m2, 25～44鉢/m2
		ヤブラン	コンテナ径10.5cm, 3芽立			9	鉢	—	A=0.2m2, 25～44鉢/m2
		ツワブキ	コンテナ径10.5cm, 3枚葉			7	鉢	—	A=0.12m2, 25～64鉢/m2

※ 地被類植栽面積は、景石及び敷石を控除したものとする。
※ 図中に示す植栽の配置は参考例である。植栽の配置については、監督員と協議の上決定すること。

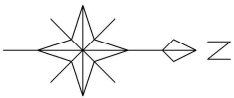


本工事施工箇所			
工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	植栽平面図（１）		
事業年度	令和 8 年度		
縮 尺	1 : 5 0	図面番号	1 3 / 2 7
京都市建設局みどり政策推進室			

植栽平面図（２）

第 1 工区：烏丸今出川

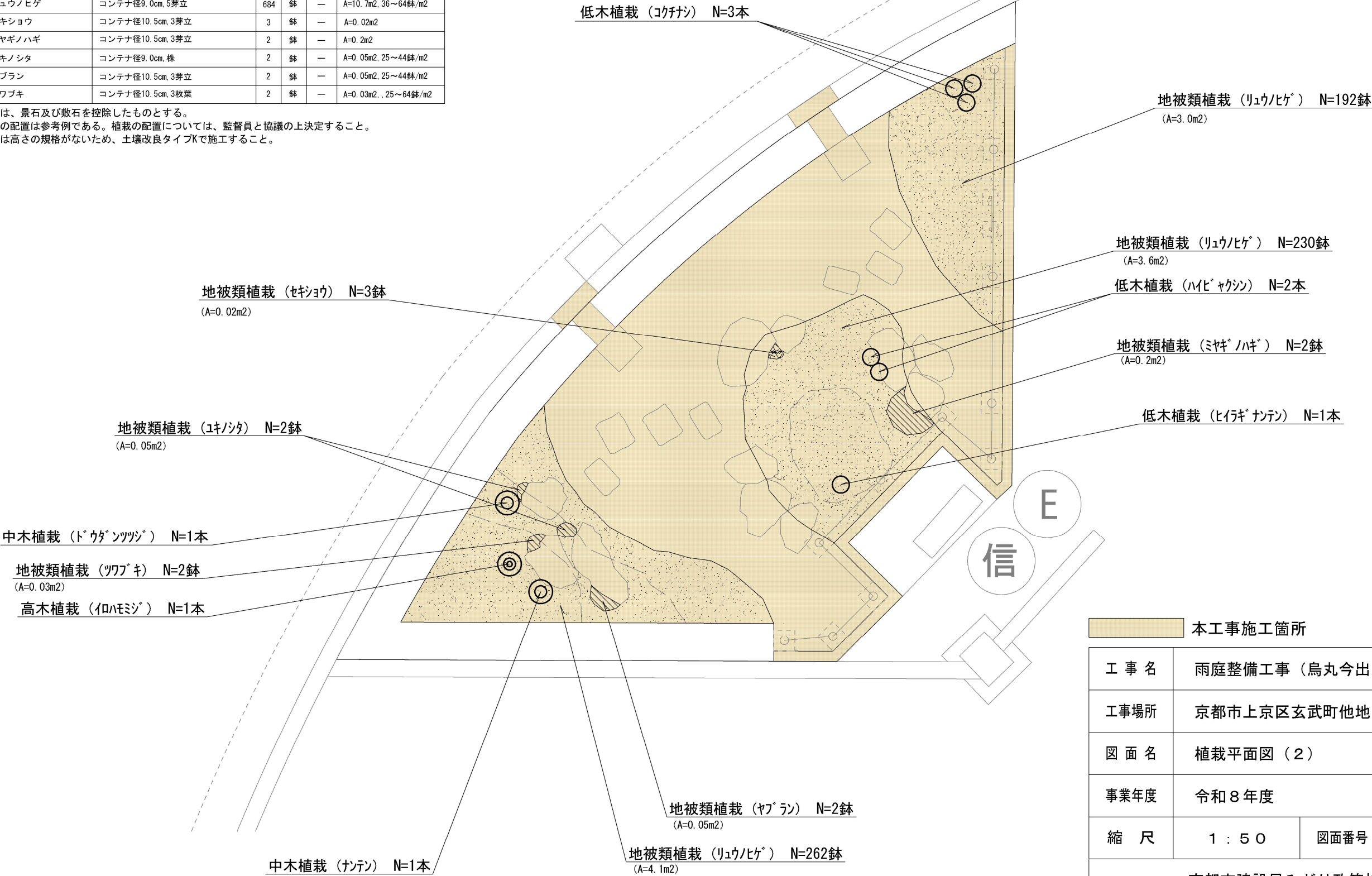
【北東】



凡例表

植栽種別	記号	規 格				数量	単位	土 壌 改 良 タイプ	備 考
		細 別	H	C	W				
高木移植	◎	イロハモミジ	3.0	0.15	1.2	1	本	C	幹巻きA 二脚鳥居支柱（添木なし）
中木植栽	◎	ナンテン	1.2	—	—	1	本	0	3本立 添柱形支柱（1本形・竹）
		ドウダンツツジ	1.0	—	0.5	1	本	0	添柱形支柱（1本形・竹）
低木植栽	○	ハイビヤクシン	—	—	L=0.5	2	本	K	
		ヒイラギナンテン	0.5	—	—	1	本	M	2本立
		コクチナシ	0.2	—	0.3	3	本	K	
地被類植栽	■	リュウノヒゲ	コンテナ径9.0cm, 5芽立			684	鉢	—	A=10.7m ² , 36～64鉢/m ²
	■	セキショウ	コンテナ径10.5cm, 3芽立			3	鉢	—	A=0.02m ²
	■	ミヤギノハギ	コンテナ径10.5cm, 3芽立			2	鉢	—	A=0.2m ²
	■	ユキノシタ	コンテナ径9.0cm, 株			2	鉢	—	A=0.05m ² , 25～44鉢/m ²
	■	ヤブラン	コンテナ径10.5cm, 3芽立			2	鉢	—	A=0.05m ² , 25～44鉢/m ²
	■	ツワブキ	コンテナ径10.5cm, 3枚葉			2	鉢	—	A=0.03m ² , 25～64鉢/m ²

※ 地被類植栽面積は、景石及び敷石を控除したものとする。
※ 図中に示す植栽の配置は参考例である。植栽の配置については、監督員と協議の上決定すること。
※ ハイビヤクシンは高さの規格がないため、土壌改良タイプKで施工すること。



本工事施工箇所			
工 事 名	雨庭整備工事（烏丸今出川他）		
工事場所	京都市上京区玄武町他地内		
図 面 名	植栽平面図（２）		
事業年度	令和 8 年度		
縮 尺	1 : 5 0	図面番号	1 4 / 2 7
京都市建設局みどり政策推進室			